

「祖父江ぎんなんパーク」とは

「祖父江ぎんなんパーク」は、「祖父江ぎんなん」のさらなるブランド力向上のために、代表4品種である久寿(久治)、藤九郎、栄神(栄信)、金兵衛の保全を行い、ぎんなんのトップブランド化を促すため、「ぎんなん、歴史、健康」などをテーマに多くの人々が訪れ、多彩な交流が楽しめる場として、令和3年6月に開園しました。



イチョウの起源

イチョウは、「生きた化石」と言われ、その起源は今から2億5千万年前の古生代にさかのぼり、恐竜の時代にかけて繁栄しました。発掘された化石の研究結果から、恐竜はぎんなんが大好物だったようです。氷河期になると恐竜とともに絶滅しかけたが、中国の一角で生き残ったイチョウが、驚きの生命力で世界中に広がり、現在に至ったと言われています。

イチョウの普及

この地域には、冬に伊吹山から乾燥した冷たい風である「伊吹おろし」が吹きつけます。そのため、イチョウの燃えにくく、大木に育って風を遮る特徴を生かし、防火と防風を兼ねて、江戸時代から寺社仏閣や屋敷まわりに植えられてきました。

現在、この屋敷内で取れる実を出荷することから、祖父江のぎんなんは「屋敷ぎんなん」と呼ばれています。ぎんなんの栽培は、意外と新しく、100年ほど前からです。当時、収穫したぎんなんが高値で売れ、大粒種の穂木が広まり、集落全体に普及しました。

そぶえイチョウ黄葉まつり・祖父江ぎんなんマルシェ

祖父江町山崎地区では、11月下旬から12月初旬にかけて、「そぶえイチョウ黄葉まつり」が開催されます。期間中は、イチョウ黄葉散策、ステージイベント、特産品の販売などのほか、夜間にはライトアップも実施され、光に照らされたイチョウの木が幻想的な姿を楽しませてくれます。

また、ぎんなんなど地元特産品を販売する「祖父江ぎんなんマルシェ」が定期的開催されます。

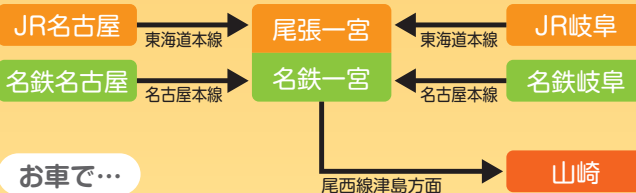
公園専用駐車場……17台（山崎駅東隣）

利用時間…9:00～17:00

※年末年始(12月29日～1月3日)は利用できません。

交通のご案内

電車で…



お車で…

- 国道155号線西島信号交差点を西へ1.5キロ
- 名神高速道路岐阜羽島ICから馬飼大橋経由で22分
- 東海北陸自動車道一宮稲沢北ICから15分



お問い合わせ先

詳しくはこちら▶

設置者…稲沢市(農務課)

〒492-8269 愛知県稲沢市稲府町1番地
 [TEL]0587-32-1111 [FAX]0587-32-1240

管理者…祖父江町商工会

〒495-0002 愛知県稲沢市祖父江町山崎下枇486-1
 [TEL]0587-97-5800 [FAX]0587-97-6324

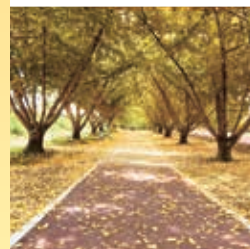


そぶえ 祖父江 ぎんなんパーク



Sobue Ginkgo Park

- 稲沢市祖父江町は、日本有数のぎんなんの産地。樹齢100年を越えるイチョウの大木が数多く存在します。晩秋になると、1万本を超えるイチョウが色づき、まち全体が黄金色に染まります。



〔所在地〕愛知県稲沢市祖父江町山崎江代23番地2

祖父江ぎんなんパーク園内マップ



- 敷地面積…約1.2ha (名鉄尾西線山崎駅東側)
- イチョウ…「久寿」や「藤九郎」など代表的な4品種・58本
- 主な施設…2つの広場や高さ7.5メートルの展望丘など



イチョウの品種 (ぎんなん)

イチョウ(ぎんなん)には、久寿、藤九郎、栄神、金兵衛、喜平、嶺南、長瀬など、様々な品種があります。園内には、祖父江町内で栽培される代表的な品種である久寿、藤九郎、栄神、金兵衛の4種類があります。

▽日本一銀杏の郷 山崎地区イチョウ散策マップ



園内にあるイチョウ①

栄神(栄信)

早生種

祖父江町神明津に原木があり、当時の栄次郎氏が植えたもので、名前と地名から一字を取り、「栄神」と名付けられた。実は8月中旬～10月中旬にかけて熟し、長円形。見た目、味ともによく、長い間保存できるため、4月頃まで出荷できる。



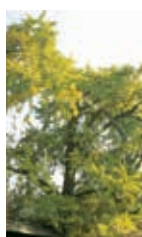
原木

園内にあるイチョウ②

金兵衛

早生種

祖父江町桜方に原木があり、当時の金兵衛氏が植えたことが名前の由来。枝は開くように成長し、垂れ下がっていく。実は7月～8月に出荷でき、「早出しぎんなん」と呼ばれる。園内4種の中で最も早く実ができ、長円形である。



原木

園内にあるイチョウ③

久寿(久治)

中生種

祖父江町山崎に原木があり、当時の栄左工門氏が植えたものを息子の久次郎氏が「久治」として出荷したのがはじまり。実は8月中旬～10月中旬にかけて熟し、大きくて丸形。もっちりした食感で苦みも少なく、味はとてもよい。



原木

園内にあるイチョウ④

藤九郎

晩生種

岐阜県瑞穂市に原木があり、成長が早く、大きな木となる。実は8月下旬～10月中旬にかけて熟し、鮮やかな色で味もよく、保存性に優れるため、4月頃まで出荷できる。園内4種の中で一番大きな実をつけ、つやつやとして丸い形をしている。

